

英語科学習指導案

日時 平成 24 年 10 月 4 日(木)

場所 浜中町立〇〇中学校

生徒 1 年〇組 男子 10 名 女子 19 名 計 29 名

指導者 〇〇 〇〇

1 単元名

ONE WORLD English Course 1 Lesson 5 中華街へ行こう

2 単元について

本単元では教科書の登場人物たちが中華街に向かう道すがら、人や物について説明したり、場所についての情報を交換する。その中で、三人称単数現在の平叙文、疑問文、否定文が使われている。これまで学習してきた一人称、二人称に加え、一気に表現の幅が広がるのでその楽しさを感じられるよう、さまざまな場面を設定し、活動を取り入れながら、身につけさせていきたい。

3 生徒の実態

《 省 略 》

4 単元の目標

- ・三人称単数現在の平叙文の使い方を理解し、表現することができる。
- ・三人称単数現在の疑問文の使い方を理解し、第三者についてたずねることができる。
- ・三人称単数現在の否定文の使い方を理解し、第三者について述べるすることができる。
- ・場所をたずねる疑問詞 **where** の使い方を理解し、使用することができる。
- ・本文を読んだり、英語を聞いたりして、本文を理解する。
- ・新出単語や慣用表現などの使用について理解し、活用できる。
- ・コミュニケーション活動に積極的に参加する。

5 単元の評価規準

| コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化に についての知識・理解 |
|--------------------------------------|--|---|--------------------------------------|
| 積極的に英語を使っている。 多くの情報を書こうとしている。 | 読み手が理解しやすい まとまりのある文章を かくことができる。 第三者を紹介する英文 を文法に従って正しく 書くことができる。 | 第三者の紹介文を聞いて 語句や表現の知識を 活用して内容を正しく 聞き取ることができる。 | 動詞の(e)s のつけ方 についての知識を身につ けている。 |

6 単元計画(全 13 時間)

第 1 時 Lesson 5-1 文法事項の導入

三単現の一般動詞の平叙文 を用いた表現を学習する。

第 2 時 Lesson 5-1 本文の内容理解

教科書の会話文の内容を理解する。

第 3 時 Lesson 5-2 文法事項の導入

三単現の一般動詞の疑問文 を用いた表現を学習する。

第 4 時 Lesson 5-2 本文の内容理解

教科書の会話文の内容を理解する。

第 5 時 Lesson 5-3 文法事項の導入

三単現の一般動詞の否定文 を用いた表現を学習する。

第 6 時 Lesson 5-3 本文の内容理解

教科書の会話文の内容を理解する。

第 7 時 Lesson 5-4 文法事項の導入

場所を尋ねる **where** とその答え方を用いた表現を学習する。

第 8 時 Lesson 5-4 本文の内容理解・Task①

教科書の会話文の内容を理解する。

第 9 時 Task②・③

三単現の文を用いて、先生の紹介文を書く。

第 10 時 (本時)

三単現の文を用いて、クイズとして友達の紹介文を書く。

第 11 時 文のつくり方 4

Lesson 5 で学習した表現を用いた文法事項の確認及びコミュニケーション活動

第 12 時 Word Watch 5

天気や季節の表現の仕方

第 13 時 Jiro in America 1

レストランでの会話

7 本時について

(1) 本時の目標

- ・友達について紹介する英文を文法に従って正しく書くことができる。 <外国語表現の能力>
- ・英語活動に積極的に参加することができる。 <コミュニケーションへの関心・意欲・態度>

(2) 本時の展開

| 時間 | 生徒の活動 | 教師の支援 | 指導上の留意点 |
|------------|--|--|--|
| 導入 15分 | <p>○あいさつをする。</p> <p>○人称による動詞の語尾の変化を口頭で確認する。</p> <p>○4人グループで口頭練習をする。 (①横 ②縦 ③斜めのペア)</p> | <p>○あいさつをする。</p> <p>○人称による動詞の語尾の変化を生徒と共に口頭で確認する。</p> <p>○4人グループで口頭練習させる。</p> | <p>○グループワークで互いに協力する。雰囲気をも高める。 ※グループ分け</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>A B C D</p> </div> |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>①お互いについて質問する AとB、CとDがペア。 A: Do you like ○○? B: Yes, I do./No, I don't. (CとDも同じ)</p> </div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>② ①で聞いた情報を伝える。 AとC、BとDがペア。 A: He/She likes ○○. (BとDも同じ)</p> </div> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>③ ①で得た情報を確認する。 AとD、BとCとがペア。 A: You like ○○, right? D: Yes! (→情報が正確に伝わっている) (BとCも同じ)</p> </div> |
| | <p>○前時の内容を確認する。 ・教師について書いた自分の作文を音読する。 ・何人か発表する。 例 Mr. Yamazaki likes baseball.</p> | <p>○前時に教師について生徒が書いた英文を何人かに発表させる。</p> | |
| 展開 25分 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>友達の紹介文を書こう。</p> </div> | | |
| | <p>○教師の説明を聞き、本時の活動を理解する。</p> <p>○主語が三人称の時の like, play, have の語尾変化を確認する。</p> <p>○くじを引き、誰について書くかを決める。</p> <p>○友達の紹介文をノートに書く。</p> | <p>○使う動詞 (like, have, play) を提示し、5文以上作ることが目標と伝える。</p> <p>○like, play, have の文を板書する。黒板には原形を書いておく。生徒に語尾変化を確認してから、-s と has を書き足す。</p> <p>○くじを引かせる。</p> <p>○机間支援する。 ※書く内容を引き出すような質問をし、活動を促す。 前時に自分が書いた文を参考にするように声をかける。</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価 文法に従って正しく書けているか。 <観察> <ノート回収></p> </div> |
| まとめ 10分 | <p>○一人ずつ前に出て、クイズを読み上げる。他の人はわかったら答える。</p> <p>○次時の内容を確認する。</p> | <p>○読む側はクラス全体に聞こえるように、聞く側は発表者を見て聞くように声をかける。</p> <p>○次回は三単現の文法事項の復習を行うことを伝える。</p> | <p>※動詞の語尾変化に注意するよう声をかける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価 積極的に参加しているか。<観察></p> </div> |

(3) 評価基準

| 評価場面 | A 十分に満足できる | B おおむね満足できる | C への手立て |
|--------------------------------------|----------------------------|--------------------------|---|
| 紹介文を書く ＜外国語表現の能力＞ | 文法に従って正しく書くことが十分にできる。 | 文法に従っておおむね正しく書くことができる。 | 前時に自分が書いた文を参考にするよう、声をかける。 |
| クイズ(紹介文の発表) ＜コミュニケーションへの関心・意欲・態度＞ | しっかり活動に取り組みもうとする態度が常に見られる。 | しっかり活動に取り組みもうとする態度が見られる。 | 聞く際、全文がわからなくても答えが予想できるように、隣同士は相談してもよいことにする。 |

(4) 板書計画

Lesson 5 友達の紹介文を書こう

※必ずどの動詞も一回は使うこと。
5文以上書こう。

He plays ○○ .

She likes ○○ .

Has ○○ .

<予想される例>

He plays baseball.

She likes dogs.

She has a cat.